

2026 年度第 3 回(法人化後第 125 回, 通算第 197 回)
一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 通常理事会議事録

1. 日時 2026 年 7 月 6 日 (月) 18:00～19:30
2. 場所 秋葉原ダイビル 24 階 ミーティングルーム
3. 出欠席者
- | | |
|----------|---|
| 理事・会長 | 羽山 誉敏 |
| 理事・副会長 | 井上 裕美, 小笠原 秀人, 田中 秀彦, 福岡 俊一, 八木 勝 |
| 理事 | 後藤 協子, 佐野 祥一朗, 小玉 寛, 橋本 亨, 下田 篤, 木野 泰伸,
斎藤 功, 岡本 一真, 福村 亮介, 山口 政嗣, 畠山 洋, 小笠原 浩,
臼井 明久, 佐藤 奈津子, 竹内 浩, 中野 雅仁, 末盛 徳之 |
| 理事 (欠席者) | 酒井 理江, 大崎 雄治, 黄檗 隆 |
| 監事 | 井沢 澄雄, 江口 敦子 |
| 監事 (欠席者) | なし |
| 陪席 | 飯塚 孝幸 (幹事), 神野 学 (総務委員), 中島 由恵 (総務委員),
北條 武 (総務委員) |

4. 議題

議題 番号	議題	資料番号	詳細
1	会長挨拶	—	—
2	入退会承認	—	—
3	議事録の確認	R197-03-10	2026 年度 第 2 回通常理事会議事録
4	委員会報告/ 審議	R197-04-10	【審議事項】新規幹事及び陪席の承認について
			【審議事項】行事委員会メンバ追加
			【審議事項】2026 年度代議員・役員選考に向けた各種委員会 メンバ選定
			【審議事項】PM 学会 「Box」導入とデータ移行の提案
			【審議事項】PM 学会 年会費支払い規則の見直し案
			【審議事項】PM 学会 役員弔電手配に関する運用ルール案
			【審議事項】九州支部 シンポジウム 2026
			【報告事項】広島 CoD 中止および IPMA との MUTUAL TERMINATION AGREEMENT のご報告
			【報告事項】各地方の支部未登録会員の所属登録完了のご報告
			【審議済追認】四国支部 2026 年度研究会企画書
			【審議済追認】中部支部 2026 年度トワイライトサロン企画書
			【審議済追認】35th IPMA World Congress_ProMAC2026 海外参加者向け団体価格適用の件
			【審議済追認】「ソフトウェアプロセス改善カンファレンス 2026 (SPI Japan 2026)」後援のお願い
			【審議済追認】中部支部 2026 年度総会企画書・シンポジウム 企画書

		R197-04-20	【審議・報告事項】総務委員会(会員増強)
		R197-04-30	【審議・報告事項】総務委員会(IPMA)
		R197-04-40	【審議・報告事項】論文審査委員会
		R197-04-50	【審議・報告事項】編集委員会
		R197-04-60	【審議・報告事項】研究委員会
		R197-04-70	【審議・報告事項】行事委員会
		R197-04-80	【審議・報告事項】表彰委員会
		R197-04-90	【審議・報告事項】標準化検討委員会
5	その他	R197-05-10	大日程の確認

5. 議事内容

理事会に先立ち、後藤総務委員長より、理事および監事の出席確認が行われ、過半数の理事が出席（23名出席／全26名）していることから、理事会として成立することが宣言された。なお、監事は全員（2名）が出席した。

（1）会長挨拶

羽山会長より挨拶があった。

（2）（審議）入退会の承認について（資料 20260417_20260623 入退会者リスト.xlsx 投影のみ）

後藤総務委員長より、新規入会者（正会員 31 名、学生会員 1 名、法人会員 2 社）および退会者（正会員 15 名、学生会員 0 名、法人会員 2 社）について説明があり、審議が行われた。：承認

（3）（審議）議事録の確認（資料R197-03-10）

後藤総務委員長より、以下の議事録について説明があり、審議が行われた。：承認

- ・ 2026年度第2回(法人化後第124回、通算第196回)通常理事会議事録

（4）総務委員会 審議・報告事項（資料 R197-04-10）

総務委員会より、以下の事項について説明があり、審議と報告が行われた。

1. （審議）新規幹事及び陪席の承認について（資料 R197-04-10 別紙 1）

後藤総務委員長より、新規幹事及び陪席の承認について説明があり、審議が行われた。
：承認

2. （審議）行事委員会メンバ追加（資料 R197-04-10 別紙 2）

後藤総務委員長より、行事委員会メンバ追加について説明があり、審議が行われた。：承認

3. （審議）2026 年度代議員・役員選考に向けた各種委員会メンバ選定

（資料 R197-04-10 別紙 3）

後藤総務委員長より、2026 年度代議員・役員選考に向けた各種委員会メンバ選定について説明があり、「代議員選挙管理委員会委員」，「代議員候補選考委員会委員」，「会長候補者選考委員会委員」，「役員等候補者選考委員会委員」の審議が行われた。：承認

なお、「役員等候補者選考委員会委員」の会長候補者枠 1 名については、「会長候補者選考

委員会」での審議を経て決定することを前提としている。

4. (審議) PM 学会「Box」導入とデータ移行の提案(資料 R197-04-10 別紙 4)
後藤総務委員長より、PM 学会「Box」導入とデータ移行の提案について説明があり、審議が行われた。：承認
5. (審議) PM 学会 年会費支払い規則の見直し案(資料 R197-04-10 別紙 5)
後藤総務委員長より、PM 学会 年会費支払い規則の見直し案について説明があり、審議が行われた。：承認
なお、見直し案は年会費未納者を一定期間経過後に自動退会とする内容とし、年会費未納者への督促方法(はがき送付または電子メール送信)と督促時期については、今後検討することとした。
6. (審議) PM 学会 役員弔電手配に関する運用ルール案(資料 R197-04-10 別紙 6)
後藤総務委員長より、PM 学会 役員弔電手配に関する運用ルール案について説明があり、審議が行われた。：承認
なお、弔意の対象範囲は、会長(現職および経験者)ならびに副会長、理事、監事および支部長(現職)とし、対象範囲外の方から訃報の会員周知を希望する依頼があった場合の対応については、運用ルール案の枠外に記載することとした。
7. (審議) 九州支部 シンポジウム 2026(資料 R197-04-10 別紙 7)
後藤総務委員長より、九州支部 シンポジウム 2026 について説明があり、審議が行われた。：承認
8. (報告) 広島 CoD 中止および IPMA との MUTUAL TERMINATION AGREEMENT のご報告(資料 R197-04-10 別紙 8)
後藤総務委員長より、IPMA CoD (Council of Delegates : 代表者会議)の広島開催の中止および IPMA との MUTUAL TERMINATION AGREEMENT について報告が行われた。
なお、IPMA CoD の広島開催の中止に伴い、会場費その他の関連費用は発生していないことが報告された。
9. (報告) 各地方の支部未登録会員の所属登録完了のご報告(資料 R197-04-10 別紙 9)
後藤総務委員長より、各地方の支部未登録会員の所属登録完了について報告が行われた。
10. (審議) メール審議承認後の追認審議事項(資料 R197-04-10)
後藤総務委員長より、以下の 5 件についてメール審議承認後の追認審議が行われた。
 - ・ 四国支部 2026 年度研究会企画書(資料 R197-04-10 別紙 10) : 承認
 - ・ 中部支部 2026 年度トワイライトサロン企画書(資料 R197-04-10 別紙 11) : 承認
 - ・ 35th IPMA World Congress/ProMAC2026 海外参加者向け団体価格適用の件(資料 R197-04-10 別紙 12) : 承認
 - ・ 「ソフトウェアプロセス改善カンファレンス 2026 (SPI Japan 2026)」後援のお願い(資料 R197-04-10 別紙 13) : 承認
 - ・ 中部支部 2026 年度総会企画書・シンポジウム企画書(資料 R197-04-10 別紙 14) : 承認
11. 会員増強 審議・報告事項(資料 R197-04-20)
小玉総務副委員長(会員増強担当)より、以下の報告が行われた。
 - ① (報告) 2026 年度の会員増強の活動について
2026 年度の会員増強の活動について、2026 年 7 月 6 日時点の会員数の推移および 2026

年度の活動に関する検討事項について報告が行われた。

なお、理事より、SNS 等を活用した情報発信基盤の強化による PM 学会ウェブサイトへの誘導施策ならびに、学生会員の獲得および正会員への継続的な移行促進に向けた施策の検討依頼があった。

② （報告）2027 年度新春 PM セミナの日程調整について

2027 年度新春 PM セミナについて、会場は 2026 年度と同様に「なかの ZERO 小ホール」の利用を検討していることが説明され、会場の空き状況を踏まえた日程調整について会長および副会長に対し協力依頼があった。

12. IPMA 関連 審議・報告事項（資料 R197-04-30）

橋本総務副委員長（IPMA 関連担当）より、以下の報告が行われた。

① （報告）IPMA 資格認証試験 2026 年度春期試験状況について

2026 年 5 月 20 日に申込を締め切った 2026 年度春期試験受験申込について、受験申込数 16 名（レベル A1 名、レベル C15 名）の報告が行われた。

また、6 月 27 日に実施したレベル C 筆記試験について、予定通り実施し問題なく試験を完了した報告が行われた。

② （報告）再認証の実施状況について

2026 年 3 月 30 日に有効期限を迎えた IPMA 資格認証試験 2020 年度レベル B 合格者 7 名に対する再認証について、申請および審査状況の報告が行われた。

③ （報告）GLOBAL YOUNG CREW WORKSHOP（広島）開催概要

GLOBAL YOUNG CREW WORKSHOP（広島）開催概要について、開催日程、場所、プログラム、講演者が確定し、PM 学会ウェブサイトへの情報公開および参加申込受付を開始した報告が行われた。

また、理事に対し各組織への参加申込の促進について協力依頼があった。

④ （報告）QM マニュアル改訂について

QM マニュアル改訂について、CB 内での審議および CB ヘッドの承認を経て、QM マニュアルの一部項目を改訂した報告が行われた。

⑤ （報告）IPMA 資格認証試験 2026 年度秋期試験への受験者選出について

IPMA 資格認証試験 2026 年度秋期試験について、2026 年 8 月 24 日より受験申込の開始予定であるため、理事に対し受験者選出について協力依頼があった。

（5）論文審査委員会 審議・報告事項（資料 R197-04-40）

（報告）下田論文審査委員長より、論文投稿促進活動として春季研究発表大会の予稿原稿から論文投稿候補を選定し、著者への投稿打診を実施している状況について、報告が行われた。

（6）編集委員会 審議・報告事項（資料 R197-04-50）

（報告）斎藤編集委員長より、2025 年度分および 2026 年度分の学会誌・ニュースレターの発行と準備の状況について、報告が行われた。

（7）行事委員会 審議・報告事項（資料 R197-04-70）

小笠原行事委員長より、35th IPMA World Congress/ProMAC2026 について説明があり、以下の報告

が行われた。

1. (報告) 発表申込状況について

2026 年 6 月 12 日に締め切った発表登録について、登録実績数 138 件（うち 43 件は海外発表件数）となり目標の登録件数を達成した報告が行われた。

なお、論文種別件数について、Academic Papers（学術論文）36 件および Practice-Oriented Papers（実務家向け論文）102 件が報告された。

2. (報告) 参加者状況について

参加者状況について、参加申込者数のミニマムターゲット 400 名について説明が行われ、理事に対し各組織への参加の申込促進ならびに、各組織外の関係企業・団体・個人などへの積極的な周知・案内による参加者拡大への協力依頼があった。

3. (報告) 会場、プログラム状況について

会場、プログラムについて、キーノート講演者 4 名の選定状況、プログラムおよび会場の部屋割り状況について説明があり、7 月末までにプログラムを確定予定である報告が行われた。

なお、キーノート講演内容の確定後、理事会に審議を依頼する予定であることが併せて報告された。

また、9 月 18 日 Global Award Gala Dinner について、参加予定者数の把握を進めるとともに、ドレスコードを申込者に周知予定であるとの報告が行われた。

(8) 表彰委員会 審議・報告事項（資料 R197-04-80）

小笠原表彰委員長より、以下の報告が行われた。

1. (報告) 「2025 年度 PM 実施賞受賞報告書」について

「2025 年度 PM 実施賞受賞報告書」について、PM 実施賞の受賞者に対し報告書原稿の執筆を依頼した報告が行われた。

2. (報告) 喜びの声の執筆依頼

2025 年度学会賞・プロジェクトマネジメント功労賞受賞者、2025 年度 PM 実施賞受賞者、2024 年度論文賞・文献賞受賞者、2026 年度春季研究発表大会学生研究発表賞受賞者に対し「喜びの声」の執筆を依頼した報告が行われた。

3. (報告) 2026 年度 PM 実施賞の公募について

2026 年度 PM 実施賞の公募について、応募期間 2026 年 4 月 1 日～9 月 30 日として公募を開始し応募要項を PM 学会ウェブサイトおよび学会誌に掲載中である報告が行われた。

また、各賞への募集について、理事に対し各組織への積極的な周知および応募促進への協力依頼があった。

(9) 標準化検討委員会 審議・報告事項（資料 R197-04-90）

(報告) 佐藤標準化検討委員長より、ISO/TC258 における現在の日本地位について説明が行われ、国内委員会の立ち上げに向けた推進状況および課題の報告が行われた。

<今後の予定>

次回理事会 2026年第4回通常理事会

2026年9月7日（月）18:30-20:00 日立製作所 秋葉原ダイビル 24階 ミーティングルーム

2026年7月6日 2026年度第3回通常理事会（法人化後第125回，通算第197回）
一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 通常理事会承認者署名

署名人

代表理事 羽山 誉敏

年 月 日

監事 井沢 澄雄

年 月 日

監事 江口 敦子

年 月 日
